

ドメイン名紛争処理方針 の概略

2001年11月8日

ドメイン名紛争に関する講演会

丸山直昌

maruyama@nic.ad.jp

ドメイン名紛争処理の歴史

- 商標権者との利害対立
 - 1994年頃から
 - mcdonalds.com 等
 - “cyber squatting”, “cyber piracy”
 - 米国で多くの裁判例
 - NSI の “Dispute Resolution Policy”
- ICANN の UDRP(Uniform Domain Name Dispute Resolution Policy) (1999年12月から)
参考: <http://www.nic.ad.jp/jp/materials/iw/2000/proceedings/T18.PDF>

JPNICにおける紛争対応

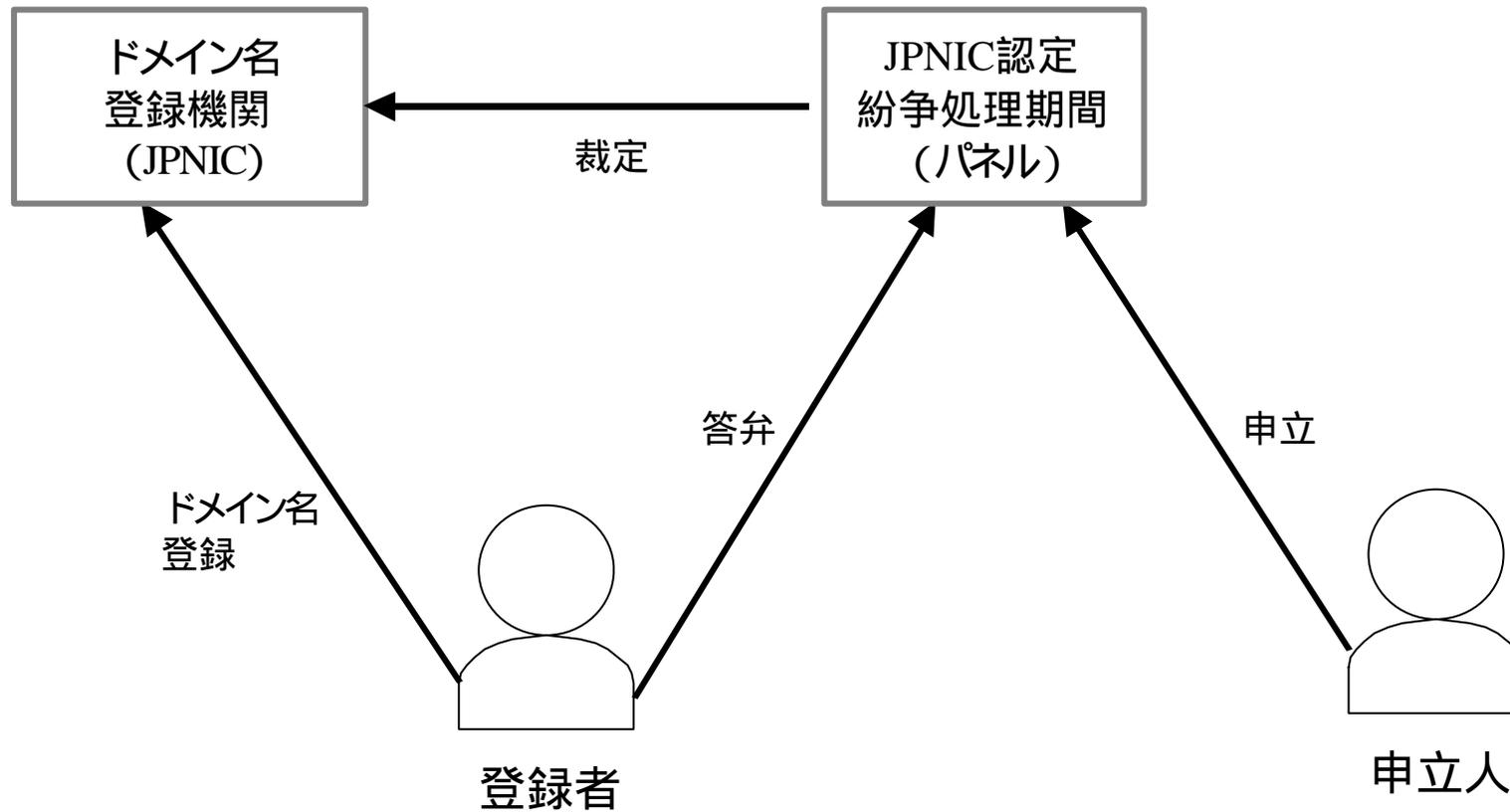
- 登録規則の施行(1998年3月)
<http://www.nic.ad.jp/jp/regist/dom/doc/rule.html>
 - 司法判断の尊重(第31条)
(ドメイン名の使用差し止めを命ずる確定判決などの写しの提出があれば当該ドメイン名の登録を取り消す)
- JPドメイン名紛争処理方針(2000年10月)
<http://www.nic.ad.jp/jp/regist/dom/doc/jp-drp-policy.html>
<http://www.nic.ad.jp/jp/regist/dom/doc/jp-drp-rule.html>
<http://www.nic.ad.jp/jp/regist/dom/drp/drp-flow.html>

JPドメイン名紛争処理方針 (JP-DRP)

UDRP を日本の状況に擦り合わせ (ローカライズ)

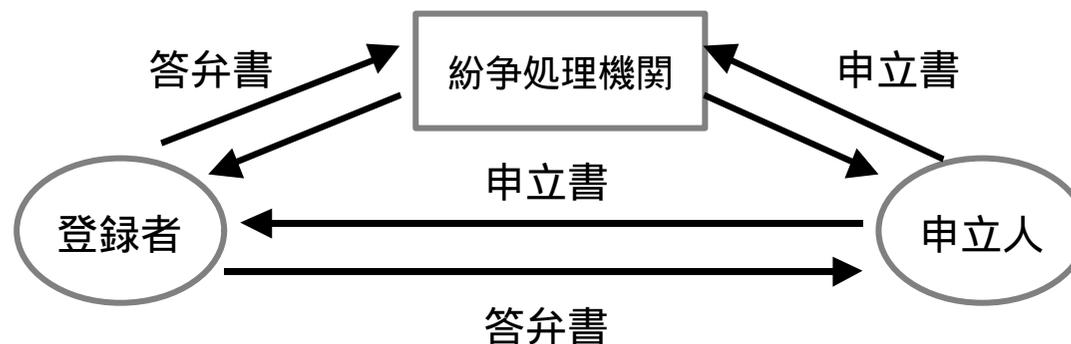
- 合意裁判管轄の1つを東京地方裁判書に固定
- 申立書・答弁書の送付方法を日本の裁判・仲裁等で採用されている一般的な方式に変更
- 手続言語は日本語
- 準拠法は日本法
- 申立の根拠を「商標その他表示」に
UDRP では “trademarks or service marks”

JP-DRPに基づく紛争処理の構造

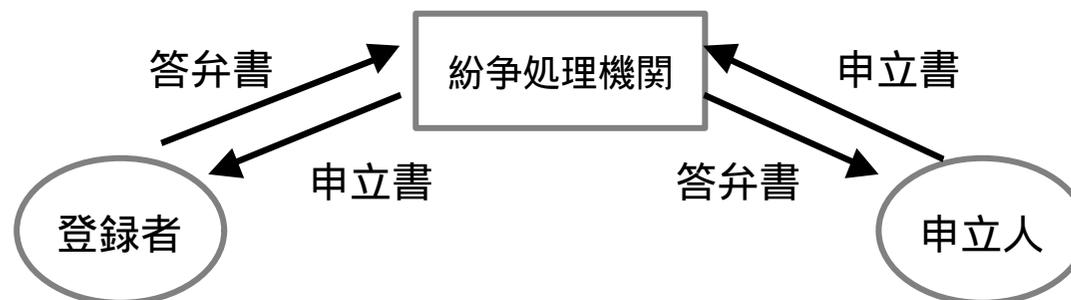


書類送付方法の違い

・UDRP



・JP-DRP



JP-DRPの紛争処理機関

- 知的財産仲裁センター
<http://www.ip-adr.gr.jp>